

# 平成30年度 利尻富士町文化財年報



ほっかいどう子ども民俗芸能振興事業全道大会  
(南浜獅子神楽子ども教室)

## 目 次

1. 管理運営
  - 1) 組織
  - 2) 利尻富士町文化財保護専門委員会
  - 3) 利尻島郷土資料館入館者数
2. 事業・活動等
  - 1) 活動状況
  - 2) 企画展示
  - 3) 資料照会・調査研究
  - 4) 資料収集
3. 資料報告
  - 1) カネヨ土田呉服店資料
4. 利尻富士町指定文化財・埋蔵文化財包蔵地一覧
5. 付編: 宗谷管内巡回展「宗谷の学び舎」解説資料

利尻富士町教育委員会

2019年3月

〒097-0101 北海道利尻郡利尻富士町鷺泊字富士野6

tel0163-82-1370 fax0163-82-2376

e-mail:kyoui-shakyo@town.rishirifuji.hokkaido.jp

## 1. 管理運営

### 1) 組織

教育長 石川 武弘 次長 関 光徳 学芸係長・社会教育係長・公民館業務係長 山谷 文人  
 社会教育係 大村 翔太 高田 慎也  
 公民館業務係 長谷川 姫代美 熊谷 望

### 2) 利尻富士町文化財保護専門委員会

鈴木 祐尚 佐藤 英寛 長森 正良 西島 徹（新任）

### 3) 利尻島郷土資料館月別入館者数

月	個人				団体			無料 入館者	合計 人数
	大人	中学生	小学生	計	大人	小中学生・身障者	計		
5	137	0	4	141	274	12	286	18	445
6	702	11	1	714	1747	32	1779	8	2501
7	927	20	17	964	1985	81	2066	27	3057
8	1063	38	50	1151	68	4	72	6	1229
9	540	8	1	549	397	0	397	21	967
10	107	0	1	108	0	0	0	38	146
計	3476	77	74	3627	4471	129	4600	118	8345

入館者は、昨年より 1168 名増。定観コース（5/1～5/6、5/20～7/31）入替に伴い、5 月、6 月、9 月の入りが良く、団体が 1160 名増えていることが影響している。

## 2. 事業・活動等

### 1) 活動状況

開催日	行事名	対象	人数	講師
5/15	ミニシンポジウム「沼浦の遺跡調査」（公民館）	一般	29	柳澤・岩城・山谷
6/19	町教育研究会「鬼脇まちなかフィールドワーク」	教員	11	山谷
7/25	駕中 1 年総合学習（資料館）			山谷
8/27	駕中 1 年総合学習（りっぷ館）			山谷
9/1	埋蔵文化財普及教室「レジンでつくるヤジリス トラップ」（枝幸町オホーツクミュージアム）	小中学生、 親子	32	山谷
11/29	駕小 3 年社会科学習「昔の道具とくらし」			山谷
2/7	利尻産業遺産フォーラム	一般	50	
3/14	りぶら de 学ぶ利尻学 「古代の日本・アジアと北海道産コンブ」 「よみがえる昭和の利尻・礼文 1968」	一般	21	蓑島栄紀（北大） 山谷
3/30	第 4 回フィールド発表会（どんと）	一般	14	

月日	内 容	場 所	備 考
4/27	文化財保護専門委員会	役場	
4/29	妙泰寺（故平元正海氏）資料調査	妙泰寺	収蔵状況の確認
5/12	利尻町亦稚貝塚試掘調査補助		
6/13-15	遺跡出土金属製品分析	函館工業高等専門学校	山谷出張
7/6-	郷土資料館外壁修繕・塗装		
7/11	リイシリ運上屋説明板取替 二宮尊徳像補修	本泊 本泊小	
7/12	役場遺跡出土赤彩土器・土師器分析	函館工業高等専門学校	
7/31-8/1	会津若松市交流事業	利尻富士・利尻町	
8/5	ほっかいどう子ども民俗芸能全道 大会	札幌市きたえーる	南浜獅子神楽保存会出場 大人6、小中学生10
3/3	太陽財団助成交付金贈呈式	札幌市	次長出席

### 印刷物・執筆関係ほか

広報りしり富士「わがまちタイムスりっぷ」連載

No.241 連載 45「利尻島の古代を探る⑥～オホーツク文化の熊」

No.242 連載 46「昭和32年 皇族の初来島」

No.243 連載 47「斎藤茂吉の兄～拓殖医 守谷富太郎～」

北海道の学芸員サイト コラムリレー第5弾「北海道150年、学芸員にはどう見える？」

「北海道移住の縮図～利尻島にのこされた移住の思いとかたち」

9/17 北海道新聞コラム なるほど道北学芸員報告⑥「106年ぶりの「熊の渡海」」

### 共著出版物

沼浦海水浴場遺跡（第2次）沼浦遺跡（第1次）発掘調査報告書 礼文・利尻島遺跡調査の会  
利尻研究第38号

「明治45年に利尻島に渡海したヒグマ標本」

「利尻島南部オタドマリ沼で1970年代に採集された蘚苔類標本」

函館工業高等専門学校紀要第53号「利尻島ペシ岬遺跡採集の小鐸様青銅製品について」

### 2) 企画展示

期間	テーマ	場 所	来場者数	協力機関
6/23-継続中	稚内利尻礼文の縄文遺跡出土品展	稚内フェリー ターミナル		稚内、礼文各教委
9/1-24	管内巡回展「宗谷の学び舎」 *会期終了後、利礼3町分継続展示	本泊小学校		稚内、浜頓別、枝幸、礼 文、利尻各教委

### 3) 資料照会・調査研究

月日	氏名・機関名	対象資料	点数	備考
4/27-5/16	柳澤清一・岩城克洋・千葉大学生	沼浦海水浴場 第3次学術調査		
9/5-7	武田拓 (仙台高等専門学校)	方言調査		4名聞取り
10/23	田原洋朗 (ブックスボックス)	文書調査		
12/6	宗谷の歴史・文化・観光地域づくり取材	宗谷総合振興局		
3/18-19	木村陽子 (戦場体験放映保存の会)	戦場体験者調査		2名聞取り

### 4) 資料収集 (30年1月~30年12月受入分)

No.	資料名	点数	年代	寄贈者・提供元	備考
1	土器・石器類		縄文~オホーツク	旧鬼中	沼浦採集品か
2	ガラス玉 (大)	1		石川隆三	
3	ニシン漁・昆布漁写真	12	昭和20年代~30年	石川隆三	
4	アザラシはく製			和友会	笠島善太郎寄贈品 本小へ展示
5	犬櫓	1		川村テチ子	旧瀧澤漁場
6	背負子	1		川村テチ子	旧瀧澤漁場
7	天秤棒	1		川村テチ子	旧瀧澤漁場
8	建カギ	2		川村テチ子	旧瀧澤漁場
9	浮き (東山銘)	1		川村テチ子	旧瀧澤漁場
10	トンビ (小)	1		川村テチ子	旧瀧澤漁場
11	アワビカギ?	1		川村テチ子	旧瀧澤漁場
12	角おはち	2		川村テチ子	旧瀧澤漁場
13	食器類 (おはち入り)	1		川村テチ子	旧瀧澤漁場
14	コタツ	1		川村テチ子	旧瀧澤漁場
15	コマザライ	1		川村テチ子	旧瀧澤漁場
16	ジョンバ	1		川村テチ子	旧瀧澤漁場
17	北朝鮮木造船備付看板	1		11/10 漂着船	
18	タバコ	1		11/10 漂着船	
19	三半船模型	1	大正4年	沼浦神社	イチャマダイ熊谷
20	弁財船模型	1	明治44年	沼浦神社	
21	船絵馬 (福興丸)	1	明治31年	沼浦神社	写真額

### 【受入資料概要】

#### ・旧瀧澤漁場資料

旭浜でニシン漁場を開いていた瀧澤家の資料。ニシン漁にかかわる道具類を中心に収集。解した倉庫には、寝台などニシン漁夫が寝食しながら使っていた痕跡が確認された。



#### ・沼浦神社資料

沼浦自治会より寄贈の申し出があり、受け入れた。ニシン漁による移住者の増加により、航海安全・大漁祈願などを込めた船に関する奉納物が主体。資料館に展示予定。



## 3. 資料報告

### 1) カネヨ土田呉服店資料

平成28～29年に受け入れた資料で255件を数える。各資料には、「カネヨ土田 No.」ラベルを付し、写真撮影と整理を行なった。

カネヨ土田呉服店は、鬼脇で代々営まれた呉服商であり、おもに1900年代～1950年代(明治30年代～昭和20年代)にかけての文書や帳票などが残されている。なかには、おもに小樽の商店とのやりとりを示す資料や煙草の仕入れを示すものも含まれ、当時の物流を考えるうえで興味深い。ほかには、昭和10年代の五月人形、書画やお膳のほかアルバムから写真15点を複写した。特徴的なものとして、昭和35年から沼浦で飼育されていたミンクの毛皮が残されていた。また、受入はできなかったが、大量の着物や陶器も倉庫(解体)に収められていた。今回、受入を承諾いただいた加藤正廣さんに感謝申し上げ、資料が有効に活用されるよう展示や調査に供していきたい。(別表参照)

#### 4. 利尻富士町指定文化財・埋蔵文化財包蔵地一覧

##### ・町指定文化財（20件）

昭和54年10月26日指定

No.	名 称	年 代	種 別	所 在 地	所有者・管理者
1	南浜獅子神楽	明治中期	無形民俗文化財	鬼脇字南浜	南浜獅子神楽保存会
2	奥の院（利意志里山大権現）	明和2[1765]?	有形文化財	鴛泊字本泊	本泊自治会
3	巖島神社	18C末～19C初	有形文化財	鴛泊字港町	港町自治会
4	会津藩士の墓	文化5[1808]	有形文化財	鴛泊字本泊 慈教寺	本泊自治会
5	会津藩士の墓	文化5[1808]	有形文化財	鴛泊字港町 ペシ岬	碑保存顕彰会
6	本泊頓宮鳥居	天保9[1838]	有形文化財	鴛泊字本泊	本泊自治会
7	利尻山神社境内	明治9[1876]	有形文化財	鴛泊字本町	利尻山神社
8	リイシリ運上屋跡	明和2[1765]	史跡	鴛泊字本泊	利尻富士町
9	金刀比羅神社本殿	明治25[1892]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	世話人会
10	北見神社境内	明治32[1899]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	北見神社
11	利尻島郷土資料館	大正2[1913]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	利尻富士町
12	大沢寺鐘楼堂	明治28[1895]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	大沢寺
13	桐山三四郎顕彰碑	明治44[1911]	有形文化財	鬼脇字鬼脇桐山公園内	利尻富士町
14	綱島貞助顕彰碑	昭和2[1927]	有形文化財	鬼脇字鬼脇北見神社内	北見神社
15	北海道三景の碑	大正13[1924]	有形文化財	鬼脇字鬼脇北見神社内	北見神社
16	宗谷区務所往書留	明治10[1877]	古文書	鬼脇字鬼脇	利尻富士町（資料館蔵）
17	栄町キャンプ場遺跡	旧石器時代	史跡	鴛泊字栄町	利尻富士町
18	沼浦湿原		天然記念物	鬼脇字沼浦	利尻富士町
19	南浜湿原		天然記念物	鬼脇字南浜	利尻富士町
20	ラナルド・マクドナルド渡島の地	嘉永元[1848]	史跡	鴛泊字野塚	利尻富士町

##### ・埋蔵文化財包蔵地（20件）

登載番号	名 称	種別	現状	所 在 地	年 代
H-10-1	大磯1遺跡	遺物包含地	雑種地	鴛泊字大磯 126-1・2, 127～132, 134-1, 151, 153～156, 157-1～5, 158, 159-1～5, 160～162, 179-1～3, 180～182	縄文中期～続縄文
H-10-2	大磯2遺跡	集落跡	原野	鴛泊字大磯 31-2, 38-1・3, 40, 41, 59～62, 63-1・2, 64, 65-1・2, 66～70, 86-1・2, 88, 89, 93, 94, 95-1・2, 96-1・2, 97, 98-1・2, 99, 100	縄文中期～オホーツク
H-10-3	本泊遺跡	集落跡	原野、宅地、畑	鴛泊字大磯 3, 4, 5-1・2, 6, 7, 31-1, 字本泊 221-1, 222, 223-1～3, 224, 226-1～3, 227-1・2, 228, 229, 232-1・2, 248, 249, 250-1～4, 251-1～3, 252, 253-1・2・4・5, 261-1～4, 262-1～3, 263, 264, 266～269, 270-1, 271, 1126～1128, 1133-1・3・4	縄文中後期、擦文

H-10-4	栄町遺跡	遺物包含地	宅地、畑	駕泊字栄町 222～224-1, 343	縄文中後期
H-10-5	栄町キャンプ場遺跡	遺物包含地	植林地	駕泊字栄町 227-3	旧石器、縄文
H-10-6	港町1遺跡	集落跡	畑	駕泊字港町 121, 122, 138, 139-1・2・3, 140～147, 198-1	縄文中期
H-10-7	利尻富士町役場遺跡	集落跡	宅地	駕泊字港町 118-1・4, 119-1～3, 120-1・2, 121-1・2, 122-1・2, 123-1・2・5, 124, 125-1, 126-1～3, 132, 133, 137, 279-1・2	縄文早晩期 ～オホーツク
H-10-8	ペシ岬遺跡	遺物包含地	原野、畑	駕泊字港町 90, 93, 94, 96～98, 264	続縄文 ～オホーツク
H-10-9	駕泊港遺跡	遺物包含地	港湾用地、原野	駕泊字港町 86-3, 87-1～3, 88-1・3・5, 90	オホーツク
H-10-10	ペシ岬灯台遺跡	遺物包含地	灯台用地	駕泊字港町 90	続縄文 ～オホーツク
H-10-11	野塚展望台遺跡	遺物包含地	原野、畑	駕泊字野塚 279-1・2, 280, 281, 282-2, 283-1・2, 284, 287-1～6, 国有未開地	縄文中晩期
H-10-12	野塚岬遺跡	遺物包含地	畑	駕泊字野塚 206, 207, 209～214, 242～248, 249-1～3, 250	縄文 ～オホーツク
H-10-13	野塚遺跡	遺物包含地	畑	駕泊字野塚 101-1・2, 102-1～6, 103-1～12, 107-1～4・9・12～15, 109, 110-1～4, 111, 112, 113-1～3, 114, 115-1～3, 116-1～3, 117～122, 124, 125-1・2, 126-1・3・4・5	縄文 ～オホーツク
H-10-14	野塚第2遺跡	遺物包含地	宅地	駕泊字野塚 11-1・2, 12, 15, 15-1, 16, 26, 27, 28-1・2, 29～31, 32-1・2・8～19, 33-2, 35-2	縄文中期
H-10-15	鬼脇遺跡	遺物包含地	原野、畑	鬼脇 10～12, 313	オホーツク
H-10-16	沼浦海水浴場遺跡	貝塚	畑	鬼脇字沼浦 110～122, 123-1・2, 124～130, 131-1, 133-1, 143-1・2, 144-1・2, 148-1, 149-1, 150, 151, 187, 188-1～3, 190-1, 国有未開地	縄文後晩期～ 擦文
H-10-17	沼浦遺跡	貝塚	宅地、畑	鬼脇字沼浦 88-4, 89-1・2, 90, 99, 100, 101-1・2, 102-1・2, 197, 198, 199-1・2, 200-1・2, 201-1・2, 203	縄文晩期 ～オホーツク
H-10-18	本泊小学校遺跡	遺物包含地	畑、原野、校地	駕泊字本泊 106	擦文
H-10-19	利尻神社下遺跡	遺物包含地	畑	駕泊字本町 138-1・2, 227-11, 国有地	続縄文 ～オホーツク
H-10-20	港町2遺跡	遺物包含地	畑	駕泊字港町 146, 147, 国有林	縄文後期

## 5. 付編：宗谷管内巡回展「宗谷の学び舎」解説資料

平成 30 年度の宗谷管内巡回展のテーマは、これまで管内各市町村で廃校となった約 100 校を取り上げた。宗谷地方では、終戦直後から昭和 30 年代にかけて、樺太からの引き揚げや国の緊急開拓、鉱山開発などを背景として人口が急増し、数多くの小中学校が開校したが、その後の人口減少に伴い、閉校が相次ぐ。

地域住民にとって、地域に存在する「学校」は、子どもや保護者、先生、地域住民がそれぞれ拠りどころとするコミュニティの場でもあった。その消長は、各地域の歩みを物語るものであり、地域の思い出そのものであるといえる。

ここでは、利尻富士町にかつて存在した小中学校の解説資料を掲載する。

平成 30 年度 宗谷管内巡回展

# 宗谷の学び舎

—宗谷管内 10 市町村で閉校した 100 校の小中学校—



平成 30 年 9 月 1 日 ⊕ ▶ 23 日 ⊕

【展示会場】 利尻富士町地域防災・複合交流施設 「本泊小学校」

【開館時間】 午前 10 時～午後 4 時 【休館日】 毎週月曜日 【入館料】 無料

【主催】 稚内市・礼文町・利尻町・利尻富士町・浜頓別町・枝幸町 各教育委員会

【問い合わせ先】 利尻富士町教育委員会（TEL：0163-82-1370）まで



## カネヨ土田呉服店寄贈資料

No.	名称	年代	数量	出自等	備考
001	ミンク毛皮(襟巻)		3	沼浦ミンク飼育場	サファイヤ種 丸型ケース入 *1点資料館に展示
002	ミンク毛皮		5	沼浦ミンク飼育場	サファイヤ種4、パステル種1 長方形ケース入 *資料館に展示
003	トランク		1	鬼脇実業組合長 土田與惣吉	
004	はがき入れ		1	カネヨ鬼脇土田呉服店	
005	銀杯		1		鬼脇実業組合 呈土田氏
006	村瀬栲亭月前梅花之図		1		箱のみ
007	花瓶		1	庄仙作	
008	准如上人御消息		1		印刷
009	黒沢鯉堂書画		1		
010	書画		1		梅、猫
011	書		1		縦置き
012	書		1		横置き
013	褒状	1932.11.2	1	土田與惣吉	北見神社石燈籠寄附
014	褒状、書状、新聞記事、文書	1924.9.12	1	土田ヤヨ	関東大震災義捐金寄附
015	飾兜		1		鍬形欠損
016	墨絵	大正	1		額装
017	御弓太刀揃		1		
018	御五月道具		1		扇子、笠
019	五月人形	1940.5	1	土田一郎	大槁様より寄贈
020	桃太郎五月人形	1936.5	1	土田一郎	吉田村長より寄贈
021	飾馬	1936.5	1	土田一郎	
022	五本立	1937.5	1	土田一郎	
023	御座敷幟	1938.5	1	土田一郎	
024	篝火	1936.5	1	土田一郎	
025	花、瓶子		1		
026	五月人形		1		
027	太鼓		1		
028	御祝袋		1		
029	法被		6		竹行李に収納 *1点資料館に展示
030	黒塗手焙(火鉢)、塗火箸		1		
031	吸物膳		1	カネヨ土田	壺 貳拾人前
032	吸物膳		1	カネヨ土田	壺 貳拾人前
033	日記帳	1915.2	1	カネヨ商店	35×12cm
034	日記帳	1915.7	1	カネヨ商店	35×12cm
035	日記帳	1916.6	1	カネヨ商店	35×12cm
036	日記帳	1916.1	1	土田商店	35×12cm
037	現在品調査帳 追加(損益決算表)	1908	1	土田四郎兵衛商店	34×12.5cm
038	現在品調査帳 追加(損益決算表)	1909	1	土田四郎兵衛商店	34×12.5cm
039	現在品調査帳 追加(損益決算表)	1910	1	土田四郎兵衛商店	34×12.5cm
040	現在品調査帳 追加(損益決算表)	1911	1	土田四郎兵衛商店	34×12.5cm

カネヨ土田呉服店寄贈資料

041	現在品調査帳 追加(損益決算表)	1912	1	土田四郎兵衛商店	34×12.5cm
042	現在品調査帳 追加(損益決算表)	1913	1	土田四郎兵衛商店	34×12.5cm
043	現在品調査帳 追加(損益決算表)	1914	1	土田四郎兵衛商店	34×12.5cm
044	現在品調査帳	1908	1	土田四郎兵衛商店	34×12.5cm
045	現在品調査帳	1911	1	土田四郎兵衛商店	34×12.5cm
046	貸残明細記	1908	1	土田商店	34×12.5cm
047	商品貸残明細記入帳	1910	1		34×12.5cm
048	商品貸残明細記入帳	1911	1		34×12.5cm
049	商品貸附帳	1909.2	1	土田四郎兵衛商店	33×12cm
050	現金帳	1909.6	1	土田四郎兵衛商店	33×12cm
051	現金売上帳	1909.3	1	土田四郎兵衛商店	33×12cm
052	大寶恵	1909.8	1	土田四郎兵衛商店	33×12cm
053	大寶恵	1909.11	1	カネヨ商店	15.5×11.5cm
054	店用大寶恵		1		18.5×13cm
055	大福帳	1905.1	1	土田四郎兵衛商店	19×13cm
056	大福帳	1907.2	1	土田四郎兵衛商店 主任 土田與惣吉	19×13cm
057	大福帳	1909.1	1	土田四郎兵衛商店	19×13cm
058	大福帳(表紙なし)		1	カネヨ呉服店	15.5×11.5cm
059	諸品通 カネ上 上田様	1907.2	1	カネヨ土田商店	16.5×12cm
060	御通 ヤマー△ 牧野本家様	1907.3	1	カネヨ土田	16.5×12cm
061	諸品通 川本吉治郎様	1911	1	カネヨ土田	18.5×13cm
062	諸品通 カネマス 出張様	1912	1	カネヨ土田商店	18.5×13cm
063	金銭判取証	1906.7	1	北見國鬼脇 土田與惣吉	18.5×13cm
064	金銭物品判取証	1909.8	1	カネヨ土田商店	18.5×13cm
065	金銭判取帳	1912.6	1	土田商店	18.5×13cm
066	金銭判取帳	1926	1	鬼脇土田商店	24×17cm
067	刻菘買入帳	1907.1	1	指定番号 函16265号 指定小売人 土田與惣吉	23.5×16cm
068	着荷明細簿	1913.1	1	金典商店	23×16cm
069	着荷明細帳 甲第1号	1917.1	1	土田商店	23×16cm
070	着荷明細帳	1920.1	1	土田商店	23×16cm
071	船荷証扣帳 第2号	1924.6	1	カネヨ呉服店	23×16cm
072	煙草売買帳	1909.7	1	指定番号 函16265号 指定小売人 土田與惣吉	
073	煙草小売関係書類袋		1		送荷票綴 1932.7 金銭出納仕訳書 1934.1 煙草売渡帳 1936.4 各種書類 1939
074	物品買受譲受帳 第1号	1907.11.26	1	利尻郡鬼脇村114番地 土田與惣吉	23×15.5cm
075	物品売拂譲渡帳 第2号	1921.6.28	1	北見国利尻郡鬼脇村 土田與惣吉	23×15.5cm
076	店金奥入帳	1912.1	1	土田商店	
077	不明	1928	1		船の荷受帳?
078	商品仕入簿 第1号	1909.1	1	土田四郎兵衛商店	23×15.5cm
079	商品仕入簿 第1号	1910.1	1	土田四郎兵衛商店	23×15.5cm
080	商品仕入簿 第1号	1911.1	1	土田商店	23×15.5cm
081	商品仕入簿 第1号	1925	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
082	仕入簿	1926	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm

## カネヨ土田呉服店寄贈資料

083	附込仕入高扣帳	1910.1	1	土田商店	23×15.5cm
084	仕入帳	1927	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
085	仕入帖	1927	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
086	商品仕入帳 第1号	1912.1	1	土田商店	23×15.5cm
087	商品仕入帳	1913.1	1	土田商店	23×15.5cm
088	商品仕入帳 第1号	1914.1	1	土田商店	23×15.5cm
089	商品仕入帳 第1号	1915.1	1	土田商店	23×15.5cm
090	商品仕入帳	1916.1	1	土田商店	23×15.5cm
091	予約品控録	1937	1	カネヨ呉服店	25×17cm
092	各季仕入参考記 予約品控録	1935	1	カネヨ呉服店	26×19cm
093	店要復写箋	1935.8	1	カネヨ土田呉服店	26×17.5cm
094	店用復写箋	1936.7	1	カネヨ土田呉服店	26×17.5cm
095	店用復写箋	1937.8	1	カネヨ土田呉服店	26×17.5cm
096	店用復写箋	1938.5	1	カネヨ土田呉服店	26×17.5cm
097	店用復写箋	1938.12	1	カネヨ土田呉服店	26×17.5cm
098	集金帳	1907.2	1	鬼脇 カネヨ土田店	17×12cm
099	集金帳 第2号	1908.5	1	カネヨ土田商店	19.5×13cm
100	集金帳	1910.11	1	カネヨ土田商店	14.5×10.5cm
101	集金帳	1913.1	1	カネヨ商店	15.5×11cm
102	集金帳 第1号	1914.1	1	カネヨ商店	17×12cm
103	集金帳 第2号	1923.8	1	カネヨ呉服店	19×13cm
104	集金帳 第1号	1924	1	カネヨ土田商店	19×13cm
105	集金帳 第2号	1924.8	1	カネヨ土田商店	19×13cm
106	集金帳 第2号	1925.4	1	北見利尻鬼脇港 カネヨ呉服店	19×13cm
107	集金帖	1925.9	1	オニワキ ツチダ カネヨ呉服店	19×13cm
108	集金帳 第1号	1926.4	1	カネヨ呉服店	19×13cm
109	集金帖 2号	1926.1	1	カネヨ呉服店	19×13cm
110	集金帖 第1号	1927	1	オニワキ カネヨ呉服店	19×13cm
111	集金■ 第4号	1927	1	カネヨ呉服店	16×11.5cm
112	集金帳 第2号	1928.7	1	カネヨ呉服店	16×11.5cm
113	集金帖 第1号	1929.1	1		19×13cm
114	集金帳	1935	1	カネヨ土田呉服店	12×16.5cm
115	集金帳	1936	1	カネヨ呉服店	12×16.5cm
116	集金帳	不明	1	カネヨ呉服店	12×16.5cm
117	仕切	1911	1		38×18cm
118	仕切	1919	1		26×17cm
119	小間物仕切書綴	1953	1		26.5×19.5cm
120	繊維製品仕切書綴	1953	1		19.5×25.5cm
121	仕切書綴	1954	1		27×19cm
122	仕切書綴 B	1954	1		27×19cm
123	仕切書綴	1953	1		28×19.5cm
124	仕切書綴	1936	1		27.5×20cm
125	仕切書綴	1936	1		27.5×20cm
126	当座帳	1910.6	1	土田商店	33.5×12cm

カネヨ土田呉服店寄贈資料

127	当座帳	1913.6	1	土田商店	33.5×12cm
128	当座帳	1914.4	1	カネヨ土田商店	33.5×12cm
129	当座帳	1915.3	1	土田商店	33.5×12cm
130	当座帳	1915.1	1	カネヨ商店	33.5×12cm
131	当座帳	1916.3	1	カネヨ商店	33.5×12cm
132	当座帳 第2号	1916.7	1	カネヨ商店	33.5×12cm
133	当座帳	1916.12	1	土田商店	33.5×12cm
134	当座帳 第4号	1918.1	1	カネヨ商店	33.5×12cm
135	当座帳 第2号	1919.2	1	カネヨ土田商店	33.5×12cm
136	当座帳 第4号	1919.7	1	土田商店	33.5×12cm
137	当座帳 第2号	1927.5	1	カネヨ呉服店	33.5×12cm
138	当座帳 第3号	1927.8	1	カネヨ呉服店	33.5×12cm
139	当座帳 第2号	1928.6	1	カネヨ呉服店	33.5×12cm
140	小口当座帳 第2号	1920.7	1	土田商店	18×12.5cm
141	当座帳	1930.1-12	1	カネヨ呉服店	25×17cm
142	当座帳	1936上半期	1	カネヨ呉服店	25×17cm
143	当座帳	1936下半期	1	鬼脇港カネヨ呉服店	25×17cm
144	当座帳	1937上半期	1	鬼脇港カネヨ呉服店	25×17cm
145	当座帳	1937下半期	1	鬼脇港カネヨ呉服店	25×17cm
146	当座帳	1953.10-12	1		25×17cm
147	当座帳?	不明	1		25×17cm
148	当座帳?	不明	1		26×20cm ハードカバー
149	当座浮貸帳	1909.3	1	土田四郎兵衛商店	33.5×12.5cm
150	当座浮貸帳	1910.1	1	土田四郎兵衛商店	33.5×12.5cm
151	当座浮貸帳	1910.6	1	土田四郎兵衛商店	33.5×12.5cm
152	当座貸附帳	1911.3	1	土田四郎兵衛商店	33.5×12.5cm
153	当座貸附帳	1911.7	1	土田商店	33.5×12.5cm
154	当座貸附帳	1912.1	1	土田商店	33.5×12.5cm
155	当座貸附帳	1912.5	1	土田四郎兵衛商店	33.5×12.5cm
156	当座浮貸帳	1912.1	1	土田四郎兵衛商店	33.5×12.5cm
157	当座浮貸帳	1913.11	1	カネヨ土田商店	33.5×12.5cm
158	当座浮貸帳	1913.4	1	土田四郎兵衛商店	33.5×12.5cm
159	当座浮貸帳	1913.7	1	土田四郎兵衛商店	33.5×12.5cm
160	当座帳?	不明	1		24.5×16.5cm
161	金銭出納簿	1952	1		27×22cm ハードカバー
162	現金出納日記仕訳簿	1927.6-1928.12	1	土田與惣吉	24×16.5cm
163	買元簿	1936	1	鬼脇港カネヨ呉服店	27.5×19.5cm
164	買元簿	1937	1	鬼脇港カネヨ呉服店	27.5×19.5cm
165	仕入元帳	1953	1		27.5×19.5cm
166	売上元帳	1953	1	カネヨ呉服店	27.5×19.5cm
167	売上元帳	1953	1	カネヨ呉服店	27×19.5cm
168	売上元帳	1953	1	カネヨ呉服店	27×19.5cm
169	金銭出納簿	1905.7-1907.1.10	1	北見国鬼脇 土田與惣吉	23×15.5cm
170	金銭出納簿	1907.1	1	土田四郎兵衛商店	23×15.5cm

カネヨ土田呉服店寄贈資料

171	金銭出納簿	1910.1-1913.1.10	1	土田商店	23×15.5cm
172	金銭出納簿	1913.1	1	土田商店	23×15.5cm
173	金銭出納簿	1925.1	1	鬼脇 土田與惣吉	23×15.5cm
174	金銭出納簿	1947	1		23×15.5cm
175	金銭出納帖	1930.11-1932.12.31	1	土田與惣吉	23×15.5cm
176	金銭出納簿	1935.1	1	鬼脇営業所 土田與惣吉	23×15.5cm
177	金銭出納簿	1936.12	1	鬼脇営業所 土田與惣吉	23×15.5cm
178	金銭出納簿	1940.1	1	土田與惣吉	23×15.5cm
179	元簿 第1号	1910.1	1	土田商店	23×15.5cm
180	元簿 第2号	1910.2	1	土田商店	23×15.5cm
181	元簿 第1号	1911.1	1	土田商店	23×15.5cm
182	元簿 第2号	1911.1	1	土田商店	23×15.5cm
183	元簿 第1号	1912.1	1	土田商店	23×15.5cm
184	元簿 第2号	1912.1	1	土田商店	23×15.5cm
185	元簿 第2号	1913.1	1	土田商店	23×15.5cm
186	元簿 第1号	1913.1	1	土田商店	23×15.5cm
187	元簿 第1号	1915	1	土田商店	23×15.5cm
188	元簿 第2号	1915.11	1	土田商店	23×15.5cm
189	元簿 第5号	1924	1	土田商店	23×15.5cm
190	元簿 第3号	1926	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
191	元簿 第2号	1927.1	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
192	元簿 第3号	1927.1	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
193	元簿 第4号	1927.1	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
194	元簿 第1号	1928	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
195	元簿 第2号	1928	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
196	元簿 第3号	1928	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
197	元簿 第4号	1928	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
198	元簿 第1号	1929	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
199	元簿 第3号	1929	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
200	元簿 第4号	1929	1	カネヨ呉服店	23×15.5cm
201	元簿 第1号 第六部、止内	1930	1	カネヨ呉服店	24.5×17cm
202	元簿 第1号	1934	1	カネヨ呉服店	24.5×17cm
203	元簿 第2号	1934	1	カネヨ呉服店	24.5×17cm
204	元簿 第3号	1934	1	カネヨ呉服店	24.5×17cm
205	元簿 第1号	1935			24.5×17cm
206	元簿 第2号	1935			24.5×17cm
207	元簿 第3号	1935			24.5×17cm
208	元簿 1	1936	1	鬼脇港カネヨ呉服店	27.5×20cm
209	元簿 2	1936	1	鬼脇港カネヨ呉服店	27.5×20cm
210	元簿 3	1936	1	鬼脇港カネヨ呉服店	27.5×20cm
211	元簿 1	1937	1	鬼脇港カネヨ呉服店	27.5×20cm
212	元簿 2	1937	1	鬼脇港カネヨ呉服店	27.5×20cm
213	元簿 3	1937	1	鬼脇港カネヨ呉服店	27.5×20cm
214	封書、はがきなど	1909-1910			

## カネヨ土田呉服店寄贈資料

215	封書、はがきなど	1910			
216	帳票類、封書、はがき	1917-1918			
217	塚本商店商報	1954			
218	帳票類、封書、はがき	1917			
219	所得金額決定通知書	1907	1		
220	文書、仕切書など	不明			
221	仕切書	1912			
222	文書、仕切書など	1917			
223	文書、仕切書など	1918			
224	仕入表	1909			
225	文書、仕切書など	1913			
226	文書、仕切書など	1912-1913			
227	文書、仕切書など	1915			包み紙 1915年小樽商業新聞
228	貸帳	1935			
229	貸帳	1933			
230	領収証	1954			
231	領収証	1953			
232	書類	1954			
233	帳簿	不明	2		
234	書類	1954			
235	書類	1943			ふくすけ袋入
236	武石一羊作歌 現代節	1916			
237	三馬便箋		2		
238	スキー印ポスター		1		一部
239	仕切書	1954	1		
240	書類				バラ
241	16才の夏(7月10日写)				写真(複写)
242	演芸会(赤穂浪士)				写真(複写)
243	学芸会1年生	1943.11.20			写真(複写)
244	鬼脇の山				写真(複写)
245	結核予防デー仮装行列	昭和初.6.27			写真(複写)
246	山スキー				写真(複写)
247	酒井商店人物				写真(複写)
248	出征記念	1943.8.8			写真(複写)
249	土田呉服店	1953.1.1			写真(複写)
250	土田呉服店				写真(複写)
251	婦人家庭防火訓練ヲ終ヘテ				写真(複写)
252	北見神社祭典	1931			写真(複写)
253	礼文島より利尻富士を望む				写真(複写)
254	鯨漁(合同漁業)				写真(複写)
255	鯨漁2(合同漁業)				写真(複写)

いしざきしょうちゅうがっこう

# 石崎小中学校

利尻富士町鬼脇字石崎 (1893~1983)



0

いしざき  
石崎地区の教育は、明治23年布教のため無常堂むじょうどうを設置した（今の共同寺）なかきた中北最教さいきょうが、8名の児童に読み書き算術を教えたことにはじまるといわれています。

明治26年、利尻小学校石崎分校として開校し、8集落（今の二石ふたつし、石崎いしざき、旭浜あさひはま、鯉泊にしんどもり）を通学区域としました。明治44年5月には、海を泳いできてアフトロマナイで捕獲されたクマを児童引率して見学したとあります。

昭和24年には中学校が併設されました。昭和29年に行われた第1回村内小学校陸上競技大会で優勝。昭和34年には、体育館が新築され、49年に創立80周年を迎えました。

昭和58年には、鯉泊、南浜とともに利尻小学校へ統合されました。

現在では、二石地区の児童は、鬼脇へ通学しています。

## 学校のあゆみ

- 明治26年 利尻小学校石崎分校として開校
- 明治29年 石崎尋常小学校となる
- 昭和22年 鬼脇村立石崎小学校となる
- 昭和24年 鬼脇中学校石崎分校併設
- 昭和27年 石崎中学校を併置する
- 昭和31年 東利尻村立石崎小学校となる
- 昭和34年 東利尻町立石崎小学校となる

### 体育館落成

- 昭和39年 創立70周年記念式典挙行
- 昭和46年 石崎中学校閉校
- 昭和49年 創立80周年記念式典挙行
- 昭和58年 閉校

石崎小学校校歌（昭和39年）

この学そ青空  
 のぶよくも  
 石よか朝岬  
 崎正ぜ風も  
 のし通ぐ  
 学校くうか  
 でい窓のや  
 つあいろ  
 のけて  
 の日て  
 も



石崎小中学校（昭和34年）

# 南浜小中学校

利尻富士町鬼脇字南浜（1892～1983）



0

明治25年、利尻尋常小学校<sup>めぬしよろ</sup>目忍路分校として開校し、目忍路<sup>おたとまり</sup>、小田泊（今の沼浦<sup>のちゅう</sup>）、野中<sup>のちゅう</sup>の子どもたちが通学しました。

昭和15年、地名変更に伴い、南浜尋常小学校となり、昭和22年から併設された南浜中学校については、昭和46年に鬼脇中学校へ統合されるまで使われました。

昭和30年に校章制定、翌31年には、時雨<sup>しぐれ</sup>音羽<sup>おとわ</sup>作詞、森義八郎<sup>もり ぎはちろう</sup>作曲の校歌が制定されました。このときの時雨音羽からの草稿が郷土資料館に残されています。

昭和58年には、鯉泊<sup>にしんどまり</sup>、石崎<sup>いしざき</sup>とともに利尻小学校へ統合されました。

現在では、本地区から通学している児童・生徒はいません。

## 学校のあゆみ

- 明治25年 利尻尋常小学校目忍路分校として開校
- 昭和15年 地名変更により鬼脇村立南浜尋常小学校となる
- 昭和22年 鬼脇村立南浜小学校となる
- 昭和30年 鬼脇中学校南浜分校を併設する校舎新築
- 昭和31年 東利尻村立南浜小学校となる
- 昭和34年 屋内運動場を新築
- 昭和46年 東利尻町立南浜小学校となる
- 昭和47年 南浜中学校閉校
- 昭和58年 創立80周年記念式典挙行閉校

お 共 強 寄 め  
 お に く せ る ぐ  
 南 き 正 る 海  
 浜 わ し 波 に 原  
 浜 た よ く も 輝  
 は だ 学 あ き 満  
 は 一 び の ふ き ち  
 高 筋 の れ ち  
 な 筋 の 道 ち  
 る に を を 力

南  
 浜  
 小  
 学  
 校  
 校  
 歌  
 （昭和31年）



南浜小学校運動会（昭和中期）



にしんどまりしょうがっこう

# 鯉泊小学校

利尻富士町鬼脇字鯉泊 (1901~1983)



にしんどまり

当初、鯉泊地区の児童は、明治26年石  
崎村に開校した利尻尋常小学校石崎分校  
に通学していましたが、冬期は通学でき  
なかつたため、八谷石五郎が鯉泊に仮教  
場を設け、明治34年に冬期4カ月の開  
校が認可されたのが、始まりです。

明治40年には通年開校になり、大正9  
年、鯉泊尋常小学校となりました。

昭和30年前後の沿革を紐解くと、春  
には、鯉漁に伴う生業繁忙休業があり、  
地域住民によるグラウンド整備や青年団・  
婦人会による演劇や除雪、石炭運搬など  
地域の奉仕に支えられていた学校運営が  
垣間見えます。

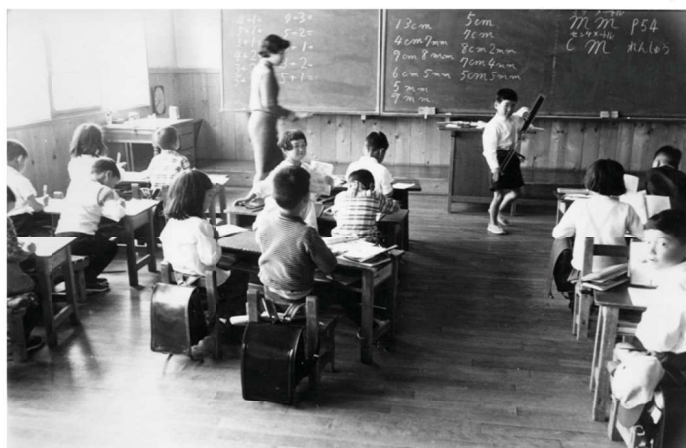
昭和45年には、開校50周年を迎えま  
したが、昭和58年に、石崎・南浜とと  
もに利尻小学校へ統合されました。

現在、本地区から学校に通っている児  
童はいません。

## 学校のあゆみ

- 明治34年 石崎小学校鯉泊分校として開校
- 明治40年 通年で開校
- 大正9年 鯉泊尋常小学校
- 昭和22年 鬼脇村立鯉泊小学校となる
- 昭和24年 体育館新築落成
- 昭和31年 東利尻村立鯉泊小学校となる
- 昭和33年 校舎新築落成
- 昭和34年 東利尻町立鯉泊小学校となる
- 昭和36年 第1回町内小学校野球大会で優勝
- 昭和41年 鯉泊保育所開所
- 昭和45年 開校50周年記念式典挙行
- 昭和58年 閉校

わ 利 鯉 生 波 青 鯉  
 た 尻 泊 き に い 泊  
 の 富 を る き 海 小  
 の 士 拓 が た か 学  
 胸 に に い た わ 海 校  
 そ か 夢 い 祖 の  
 び が は て 先 中  
 え や く の か  
 立 い る う ら  
 つ て っ た に



鯉泊小学校算数授業風景 (昭和40年代)

おちゅうしないしょうがっこう

# 雄忠志内小学校

利尻富士町鴛泊字雄忠志内 (1894~1999)



0

おちゅうしない

明治27年、鴛泊小学校雄忠志内分校として開校。明治30年の洪水により野塚のつかに校舎新築したのもつかの間、33年には山火事により校舎が全焼しました。ふたたび野塚に校舎を建てましたが、児童数の割合から明治43年雄忠志内に新校舎が落成しました。

大正12年には、集落を流れる大空沢はんらんが氾濫し、20数戸を流し、児童を含む6名が死亡するなど「川流れ」といわれたほどの大惨事でした。

平成6年には開校100周年を迎えましたが、児童数減により11年に閉校しました。

現在、校舎は利尻の名水を製造する工場として稼働しています。また、本地区の児童・生徒は、鴛泊へ通学しています

## 学校のあゆみ

- 明治27年 鴛泊小学校雄忠志内分校として開校
- 明治30年 洪水により校舎流失
- 明治31年 野塚に校舎新築
- 明治33年 山火事により校舎全焼
- 明治43年 雄忠志内に新校舎落成
- 大正12年 大空沢氾濫し児童含む6名死亡
- 昭和31年 東利尻村立雄忠志内小学校
- 昭和34年 東利尻町立雄忠志内小学校校舎改築
- 昭和54年 利尻富士町立雄忠志内小学校
- 平成2年 開校100周年記念式典挙行
- 平成6年 閉校
- 平成11年

海 潮 心 裂  
 みの身風はの荒  
 な子もうぐ強波  
 元わつつけくさに  
 気れよてまれける  
 らく れ

雄忠志内小学校校歌  
(昭和35年)



雄忠志内小学校(昭和34年)

もとどまりしょうがっこう

# 本泊小学校

利尻富士町鴛泊字本泊（1890～2012）



0

明治23年、利尻小学校本泊分校として開校し、本泊、<sup>ふじみさき</sup>富士岬、<sup>おおいそ</sup>大磯の子どもたちが通学しました。

明治32年に発生した山火事は、本泊・富士岬地区の民家230戸を焼き、学校も消失する大惨事でした。明治44年にも11日間燃え続けた火事があったようです。

昭和20～30年代は、300名を数えていた児童数も徐々に減り、平成に入ると開校当初の20人台にまで減少しました。

121年という永きにわたり地域の学校として愛されてきましたが、平成24年に閉校。しかし、廃校後も、地域防災・複合交流施設として、子育て交流やゼミ・合宿の場として、新たな役目を果たしています。

現在、本泊地区の児童・生徒は鴛泊へ通っています。

## 学校のあゆみ

- 明治23年 利尻小学校本泊分校として開校
- 明治28年 本泊尋常小学校
- 明治32年 山火事により学校消失
- 昭和9年 校舎改築、屋内運動場新築
- 昭和22年 鴛泊村立本泊小学校となる
- 昭和31年 東利尻村立本泊小学校となる
- 昭和34年 東利尻町立本泊小学校となる
- 昭和39年 新校舎落成式
- 平成2年 開校100周年記念式典挙行  
利尻富士町立本泊小学校となる
- 平成5年 新校舎落成、翌年グランド完成
- 平成24年 閉校

本泊小学校校歌  
(昭和30年)

島学潮北日  
のぼぎのざ  
子ういはい  
かみひてに  
しんびなく  
こなくいく  
くが  
育窓本か  
ついあ泊が  
たのてや  
め日いて  
も



本泊小学校運動会（入正2年）